

## 四国の医療介護周辺産業を考える会 入会案内

平成 25 年 9 月

「四国の医療介護周辺産業を考える会」事務局

### 1. 趣旨・目的

増大する医療介護サービス等の需要、あるいは多様化するニーズ、高質なニーズにタイミングを失せず対応するためには、公的保険サービスの充実や、地方行政の取り組みの充実とともに、これらサービスを補完する、あるいはこれまでの概念になかったような新しいサービスが保険外で生まれ、既存のサービスとの協調や地域コミュニティとの協働など地域力を結集した取り組みが期待されます。

一方、四国地域は、高齢化の進展や生活習慣病死亡率の増加など全国に先駆けて健康・医療に対する課題に直面しており、早急な対応が求められています。

こうしたことを踏まえ、医療介護の周辺領域の新しいサービスや関連産業(医療介護周辺産業)の創出を目指して、医療・介護・薬局等の医療関連機関、フィットネス・配食・移送・IT等の関連サービス事業者、行政機関、商店街、ボランティア団体、大学等、金融機関など様々な関係者が四国地域をフィールドとして出会い、交流・連携し、新しいサービスを学び、考える場としての「四国の医療介護周辺産業を考える会」を設立します。

### 2. 活動内容

趣旨に賛同される医療、介護、薬局等の医療関連機関、フィットネス・配食・移送などの関連サービス事業者、行政機関、ボランティア団体、大学等、金融機関など(以下「参加者」という。)による県域を越えた交流・連携と、参加者の新しいサービスを考える場の提供を主眼に置きつつ、参加者による積極的な活動提案と合意に基づく活動(みんな決めてみんな実践)を多様に展開することとします。

当面、新サービスの創出をターゲットに取り組みを行います。将来的には参加者の皆様のご意向を確認しながら、新サービスに関連するものづくり等の技術革新等に貢献できるような取り組みも検討して参ります。

具体的には、当面、以下のような活動を想定しています。

#### (1) フォーラム活動

多様な異業種による交流、多様な職種による交流、あるいは県域を越えた交流によって、これまで得ることがなかった新鮮な情報や斬新なアイデアに触れるとともに、個性ある経営者やコメディカル等の方々との出会いなどによって、新サービスを生み出すヒントや刺激としていただくとともに、医療や介護、生活支援などの現場が必要としているサービスニーズの課題解決のための参加者間マッチングや、参加者間の交流、連携によるネットワークの拡大や事業連携(コンソーシアム組成など)につなげていただくことを目指します。

具体的には、参加者を対象として、医療介護周辺サービスの先進事例の講演、参加者による関連活動の報告、現場が求める周辺サービスへのニーズの披露など、参加者が医療介護周辺サービスについて学び、新サービスを考え、参加者相互の理解を深め、事業連携につながる活動を四国各地で内容をアレンジしながら実施します。また、フォーラム終了後、交流・懇親会を開催します。(出席希望者のみ。費用は出席者間で実費精算を想定。)

(2) 情報配信等活動

フォーラム活動による face to face の交流以外にも、ホームページによる基本的事項や関連セミナー、シンポジウムなど行事情報の発信やソーシャルネットワークサービス(SNS)等を利用した日々の情報交換や意見交換が気軽に行える環境を提供します。

また、会員に限定して、フォーラム開催状況の動画配信や講演資料のダウンロード、関連補助金等の公募・支援情報などの定期報と、その他随時の臨時報を、「考える会」事務局からメールマガジンやSNS等で限定配信します。

さらに、“クラウドマッチング”と称した会員間のニーズとシーズのマッチングを目的とした情報閲覧・共有サービスシステムをご用意する予定です。

(3) 研究会活動

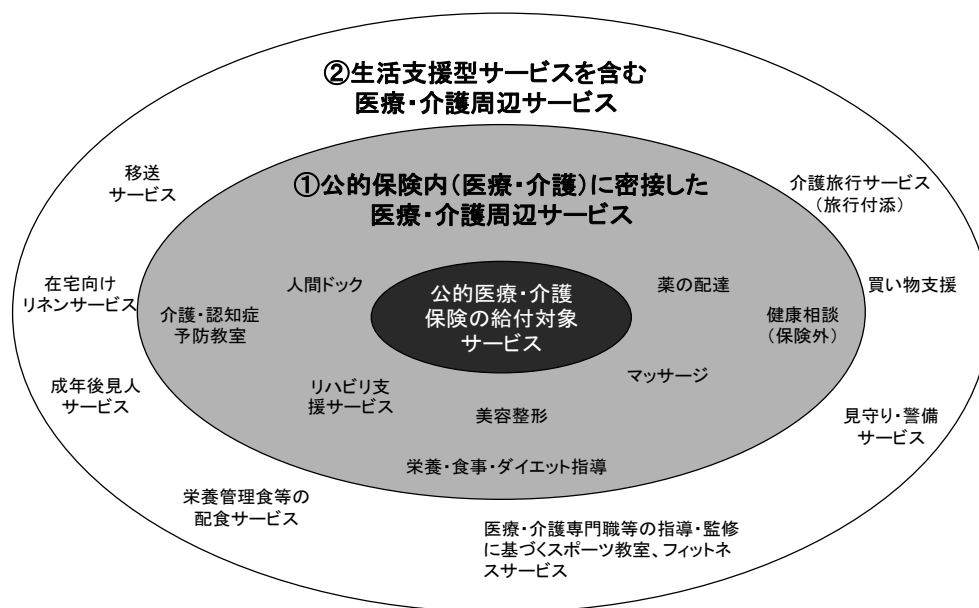
会員に限定した活動として、コンソーシアム形成や他分野に対する相互理解を深めることを目的とした研究会活動を実施します。事務局が企画・提案するテーマに加え、会員から企画、提案されたテーマの研究会を設置することができます。

各研究会は原則、研究会参加者が自主的に活動する自主勉強会とします。研究会立ち上げ等については、事務局がサポートします。

(4) 視察活動

会員に限定した活動として、四国内外の医療介護周辺サービスに関連する先進的な取り組みを展開する事業所等への視察を行います。医療介護周辺産業創出の参考になりそうな事例視察先を、「考える会」事務局もしくは「考える会」会員の提案から選定し、「考える会」事務局が事例視察先と日程や視察プログラムを調整した後、視察を希望する「考える会」会員と共に事例視察を行います。

医療・介護周辺サービスの俯瞰図



※中心に位置する分野(領域)ほど医療行為に近い(そのもの)。

### 3. 会員の要件

会員資格の要件は以下のとおりとします。

- 考える会の趣旨、目的に賛同し、各種事業に主体的に参加する意思を有すること。
- 反社会的勢力(暴力、威力と詐欺的手法を駆使して利益を追求する集団及び個人)でないこと。
- 考える会の規約・諸規則や健康増進法、不当景品類及び不当表示防止法、薬事法等を遵守すること。
- 考える会及び参加会員の名誉を傷つける行為を行わないこと。

### 4. 会員の種別等

会員の種別は、以下のとおりです。

#### (1) 正会員

対象者	法人、団体、個人事業主等(業種等は問わない)です。支店、事業部毎の入会も可能です。
年会費	10,000 円／年度単位×1口以上です。 ※初年度は平成 25 年 9 月 20 日～平成 26 年 3 月 31 日までの会費になります。 なお、大企業(中小企業基本法による。)は3口以上をお願いしております。
総会における議決権	有します。(口数にかかわらず1個)
活動内容	・メルマガや事務局 SNS による情報受信や、会員間の情報交流 ・公開予定の“クラウドマッチング”システムを利用した会員間の情報交流 ・研究会への参加及び設立提案 ・先進地視察プログラムへの参加(交通費等は実費負担をお願いします。)
優待	・フォーラムへの参加料を優待します。 (1人あたりの参加料:5,000 円／回が、500 円／回になります。)

#### (2) 個人会員

対象者	個人事業主等を除く個人です。
年会費	5,000 円／年度単位×1口以上です。 ※初年度は平成 25 年 9 月 20 日～平成 26 年 3 月 31 日までの会費になります。
総会における議決権	有しません。
活動内容	・メルマガや事務局 SNS による情報受信や、会員間の情報交流 ・研究会への参加及び設立提案 ・先進地視察プログラムへの参加(交通費等は実費負担をお願いします。)
優待	・フォーラムへの参加料を優待します。 (1人あたりの参加料:5,000 円／回が、500 円／回になります。)

#### (3) 特別会員

対象者	行政機関等です。部課単位での入会も可能です。
年会費	無料です。
総会における議決権	有しません。
活動内容	・フォーラムでの講演、施策情報の公開など、会員に有益な情報の提供、考える会活動の広報等(※フォーラム活動への参加は無料になります。) ・メルマガや事務局 SNS による情報受信や、会員間の情報交流 ・公開予定の“クラウドマッチング”システムの閲覧 ・研究会への参加及び設立提案 ・先進地視察プログラムへの参加(交通費等は実費負担をお願いします。)

## 5. 入会の手続きについて

(1) 入会案内・規約等をお読みになり、ご了承いただきましたら「入会申込書」に必要事項をご記入いただき、事務局(以下の宛先)にFAX送信するか、電子データ(PDF形式・スキャナーデータ等)をメールに添付してお送りください。

「四国の医療介護周辺産業を考える会」事務局

FAX : 087-887-7342 / E-mail : [mail@nss-med.co.jp](mailto:mail@nss-med.co.jp)

〒760-0005 香川県高松市宮脇町 1-1-23 帝大ビル 6 階  
日本システムサイエンス(株)四国事業所内

(2) 受付が完了しましたら、事務局より会費の振込口座等を記した「会費納入についてのお願い」を、入会申込書に記載いただいたメールアドレス宛てにお送りいたします。

(3) 指定の口座にご入金ください。

(4) 後日、事務局にて入金の確認ができましたら、会員番号、会員専用サイトURL等を記した「会員登録完了のご案内」をメールにてお送りいたします。